



80 新潟県立佐渡総合高等学校

- 所在地 佐渡市栗野江377番地の1
新潟交通佐渡南線「総合高校前」下車
- 電話 0259-66-3158
- FAX 0259-66-4020
- URL <http://www.sadosou-h.nein.ed.jp>
- Eメール school@sadosou-h.nein.ed.jp
- 校長名 田澤 晃
- 課程 全日制
- 創立 明治43年5月
- 生徒数 280名（令和4年5月1日現在）



学 科 名	1年		2年		3年		計		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
総 合	53	45	44	45	50	43	147	133	280

●入学者選抜（令和3年度実施）

学 科	募集 人数	選 抜 方 法 等			
		特色化選抜	一 般 選 抜		
総 合	120	/	調査書と学力検査の比重	傾斜配点	学校独自検査
			3 : 7		/

※募集人数は令和3年度実施のものです。

令和4年度募集学級数及び募集定員が確定後、ホームページを更新します（11月上旬予定）。

●学校目標

- 校 訓 「誠 意」「着 実」「勤 労」「規 律」「向 上」
- 教育目標
- 1 自他を愛し誠意に根ざす人間尊重の精神を涵養する。
 - 2 自主的で着実、意欲的な学習態度を育成する。
 - 3 社会連帯性に基づいた正しい勤労観を育成する。
 - 4 自主的な規律遵守と協力的態度を育成する。
 - 5 向上をはかり進んで自己を鍛える情操豊かな人格を育成する。

●目指す学校像のコンセプト

本校は佐渡島内唯一の専門教育が受けられる総合学科設置校である。総合学科における専門系列の特色を生かし、佐渡の産業教育の拠点校として積極的に教育活動や地域連携活動等に取り組み、選ばれる学校づくりを推進する。

「誠意・着実・勤労・規律・向上」の校訓に則り、これまでの歴史と伝統を継承するとともに、郷土を愛し、心身共に健康で豊かな人間性を養い、国際化時代に対応した意欲的な人材を育成する。

グローバル人材育成推進のために佐渡地区高等学校・中等教育学校が連携した教育活動を積極的に展開する。

佐渡総合FSTプラン（進路の手引き）に沿い、地域企業と連携して2年次でインターンシップを経験し、自主的な進路選択と希望進路実現への努力を促す契機とする。

●本校の特色

本校は明治43年に佐渡農学校として開校し、平成13年度に新たに佐渡総合高等学校として改組しました。普通科目と専門科目にわたって多くの選択科目が開設されており、生徒はの中から自己の能力・適性、興味・関心、進路等に基づき履修する科目を主体的に選択することができる。

3年間を見通したキャリアグランドデザインを策定し、専門的な知識や技術の指導、各種資格等の取得指導。上級学校への進学指導及び就職指導を熱心に行っている。



(佐農之碑)

●学科の特色

総合学科は、普通科と専門科を統合した学科で、本校には5つの系列があります。系列とは、関連の深い教科・科目をグループ分けしたものです。

生徒は、5系列から、自分の興味・関心や進路希望に応じて、系列選択をし、2年次から選択した系列の科目を中心に学習します。本校独自「地域学」の科目については、選択した系列を問わず自由に選択して学ぶことができます。

以下に各系列の内容を紹介します。

系 列 名	内 容	主 な 科 目
人文自然科学系	普通科に相当する系列で、国語、地理歴史・公民、英語など人文社会に関する内容や数学、理科など自然科学に関する内容を学習し、知識や理解力、思考力を養います。	古典探究、論理国語、日本史探究、生物基礎、物理基礎、地学基礎、数学Ⅱ、英語コミュニケーションⅢ等
農産・加工系	農業科に相当する系列で、植物の栽培から加工・流通までの知識と技術を総合的に学習し、将来農業や食品科学分野等で活躍できる力を身に付けます。	農業と環境、草花、食品製造、果樹、野菜、農業経営、生物活用等
環境工学系	工業科に相当する系列で、電気・機械・土木など工業各分野の基礎基本となる知識や技術を広く学習し、将来産業分野で活躍できる力を身に付けます。	工業技術基礎、生産技術、測量、工業情報処理、製図、電気回路等
ビジネス・情報系	商業科に相当する系列で、商業・情報系の科目を中心に、ビジネスに関する知識や資格取得に関する学習を行い、将来ビジネス産業等で活躍できる力を身に付けます。	ビジネス基礎、簿記、情報処理、マーケティング、観光ビジネス、ビジネスコミュニケーション等
生活・福祉系	家庭・福祉科に相当する系列で、地域の文化・生活や介護福祉の知識・技術に関する学習を行い、生活改善や社会福祉に関する分野で活躍できる力を身に付けます。	フードデザイン、住生活デザイン、ファッション造形、調理、服飾手芸、生活支援技術等
自由選択科目 地域学	長い歴史と文化を有する佐渡についての見識を広めるため、豊かな自然や伝統文化、工芸、芸能、産業、食文化などについて、実習や調査などを取り入れて学習します。	音楽総合A・B、書道講座、書道探究 地域学A・B

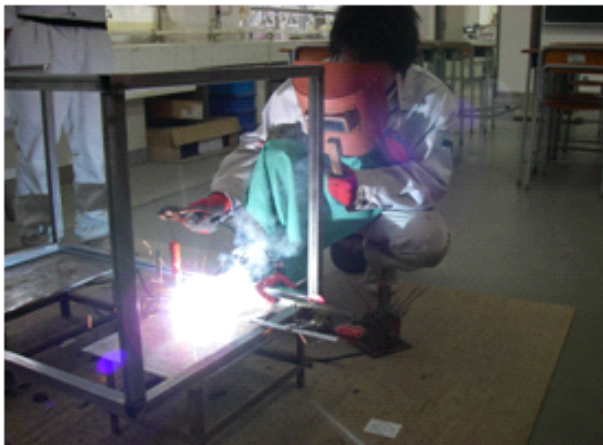
●各系列の授業・実習の風景



【 人文自然科学 】



【 農産・加工 】



【 環境工学 】



【 生活・福祉 】



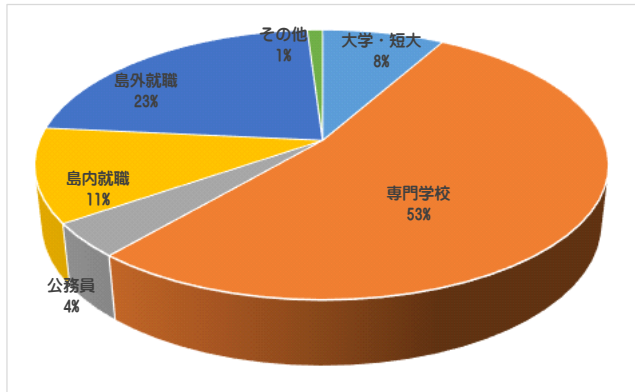
【 地域学 】



【 ビジネス・情報 】

●進路状況（令和3年度卒業生）

進学	62.1%	{ 大学・短大 専門学校	8人
			52人
就職	38.8%	{ 公務員 島内就職 島外就職	4人
			11人
その他			22人
			1人



●現在活動中の部活動

体育部	ソフトテニス、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、卓球、野球、陸上競技
文化部	コンピュータ、ボランティア、音楽、華道、茶道、写真、測量、美術・漫画



【 野球部 】



【 陸上競技部 】



【バレーボール部】



【バドミントン部】

●在校生の一言

【1年次生より】

体験入学や城塚祭を実際に経験したり、見たりして佐渡総合高校で学びたいと強く思うようになりました。そして今は、将来のことを考え、系列選択を決めようとしています。なりたい自分を想像して高校生活を送ることは、とても充実したものになると思います。

【2年次生より】

佐渡総合高校は2年生から5つの系列に分かれます。自分の将来に合った系列を選び、専門的なことを学べる学校です。私は将来、学校関係の事務の仕事に就きたいと考えているので、ビジネス系列に進みました。パソコンや簿記等、事務職には欠かせない資格を取ることができます。しっかり授業を受け、たくさんの資格を取り、高校卒業後の進路選択に役立てたいです。

【3年次生より】

佐渡総合高校は、一人一人の個性があふれる学校です。今年は、よりよい挨拶のできる学校を目指し、生徒がお互いに意識を高め合って学校生活を送っています。活気ある生徒が多く、学校行事は毎年盛り上がります。2年次からは5つの系列に分かれ、各系列で意欲的に授業に取り組んでいます。そして、自分自身の将来と向き合いながら充実した学校生活を送っています。

●学校納付金（令和4年度納付金）

学校納付金の主なものは、次のとおりです。（単位：円）

入学金（入学時）	5,650
授業料（全日制）（月額）	9,900
生徒会費（年額）	8,000
PTA会費（年額）	4,500
独立行政法人日本スポーツ振興センター（年額）	1,800
修学旅行等積立金	140,000

注）授業料は、一定の所得額以上の世帯を除き、高等学校等就学支援金により実質無償となります。令和4年度入学生の場合、次の世帯が対象となっています。

令和3年度の課税所得額（課税標準額）×6%－市町村民税の調整控除額（主に父・母の合計）が304,200円未満の世帯の生徒

なお、就学支援金支給の手続き等については、別途お知らせいたします。

※この他に入学時に制服58,230円（男子）57,420円（女子）、体操着等19,200円、教科書・副教材40,000円程度が必要となります。